

「社会インフラ分野参入促進セミナー」を開催します

～九州の半導体・エレクトロニクス技術の新たな可能性を拓く～

平成27年9月1日

九州経済産業局

九州経済産業局、一般財団法人九州地域産業活性化センター、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会（SIIQ）※は、半導体・エレクトロニクス技術を活かして、新分野、特に「社会インフラ検査・維持管理分野」に展開されている先行事例を紹介する標記セミナーを開催します。

九州の半導体関連産業は、製造品出荷額が1.4兆円を超え、集積回路にあっては日本の約3割のシェアを誇る生産拠点です。国際競争の激化等が進む中、社会インフラ関連分野においては、今後50年間に必要なインフラ更新・修繕費が190兆円に達すると言われており、インフラ検査・維持管理分野は今後注目すべき成長分野です。

このセミナーをきっかけに、社会インフラ関連分野を牽引する企業・大学とのビジネス創出、アライアンス形成等につなげていただきたいと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

※九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会（SIIQ（シーク））：九州域内の半導体・エレクトロニクス関連産業の競争力強化と活性化のための産学官ネットワーク組織

日時

平成27年9月15日（火） 14:00～17:30（受付：13:30～）

場所

ANAクラウンプラザホテル福岡

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-3-3（JR博多駅博多口から徒歩5分）

主催

九州経済産業局

実施機関：一般財団法人 九州地域産業活性化センター、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会

プログラム

開催挨拶 14:00～14:05

1.「社会インフラ検査・維持管理分野の今後の動向」 14:05～15:05

パシフィックコンサルタンツ（株）交通事業本部 チーフプロジェクトマネージャー 小沼 恵太郎 氏

建設コンサルタントのリーディングカンパニーとして都市インフラ、交通基盤、国土保全事業を手掛け、官民のインフラ検査の委託先である同社より社会インフラ検査のニーズ・最新動向を紹介。

～休憩～

2.「パナソニックのユニバーサル防災システム」 15:15～16:15

パナソニックシステムネットワークス（株）システムソリューションズカンパニー 課長 内藤 健治 氏、課長 松添 勝彦 氏

カメラを中心とした各種センサ、無線システム、ネットワーク・クラウドを融合させたパナソニックのユニバーサル防災システムの紹介と災害復興を目指す東北地方の事例等を紹介。

～休憩～

3.「トンネル検査新システムMIMM」 16:25～17:25

計測検査（株） 構造調査部 部長 舩添 和久 氏

時速50Km走行で道路内トンネルの効率点検・調査が可能なシステム。走行型画像計測部（MIS部）と走行型レーザ計測部（MMS部）からなり、双方の技術を併せることによりトンネル壁面の微小な差も検出し高詳細画像も取得する高精度なトンネル点検を可能とするシステムを紹介。

事務局からのお知らせ 17:25～17:30

参加費

無料

定員

60名（先着順）

申込み方法

九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会HPからお申し込みできます。

下記URLより申込下さい。

<http://www.siiq.jp/form/form.cgi?pass=jQMfzeq2aB>

申込み期限：平成27年9月14日（月）まで。

本セミナーに関するお申し込み及びお問い合わせ先

九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会

担当：牧野、内川、黒木、山口

電話：092-473-6649 FAX：092-473-6488

メールアドレス：info@siiq.jp

本発表資料のお問い合わせ先

九州経済産業局 地域経済部 情報政策課長 田中

担当者：北島、井澤、森山

電話：092-482-5441